

解体業者の皆さまへ

運転席エアバッグのリコール届出が行われました!

対象エアバッグの取外回収をお願いします!!

平素はエアバッグ類の適正業務の遂行にご尽力いただきありがとうございます。
 さて、エアバッグ類の処理については、作業時、指定引取場所、再資源化施設における安全確保の観点から、リコール対象となった助手席エアバッグの取外回収をお願いしておりますが、2014年8月28日付にて以下車両について、**《運転席エアバッグ》**のリコール届出が実施されました。

つきましては、既にご案内させていただいているリコール車両の取扱いに従い、**《運転席エアバッグ》**のリコールの改善措置済みか否か確認の上、改善未実施の車両は取外回収をお願いいたします。

1.対象車両

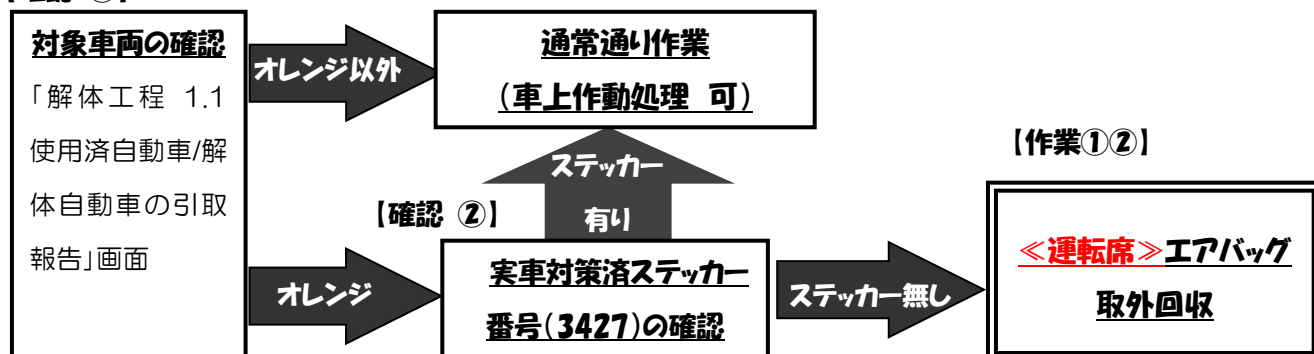
メーカー名	通称名	部位
本田技研工業（株）	CR-V	運転席

リコールの詳細内容は以下でご確認ください。

- ・国土交通省 HP：http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_001701.html
- ・本田技研工業 HP：http://www.honda.co.jp/recall/140828_3427.html

2.確認手順

【確認①】



※リコール対策済み車両であっても、オレンジ表示はそのままとなりますので、必ずステッカー有無（番号 3427）を確認ください。

※「リコール対象車両一覧表（参考）」は、防水加工したものを別途郵送でお送り致します。

自動車再資源化協力機構
 TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org

【手順①】対象車台の確認

解体工程「1.1 使用済自動車/解体自動車の引取報告」画面にて、背景色が『オレンジ』で表示されている車台が、リコール届出対象車台となります。

解体工程 > 使用済自動車/解体自動車引取報告 > 情報管理センターへの報告 (JPRS3100)

メニューに戻る 業務終了 P 画面印刷 ? ヘルプ

1. 引取実施事業者 (自社) 情報
 事業所コード 123456789012 事業者/事業所名 [詳細] ○○解体 ●●●営業所

2. 引取対象車台の一覧 ※エアバッグ類処理対象は、必ずいづれかを選択してください。
 該当車台は10件です 前ページ 次ページ 1 ページ 最新の一覧取得 表示件

引渡報告日	引渡元事業者/事業所名	車台番号	型式				
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所 [詳細]	123456789012 [詳細]	ABCDEFGHIJ	通常車台			
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所 [詳細]	123456789012 [詳細]	ABCDEFGHIJ	注意車台	○	○	□
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所 [詳細]	123456789012 [詳細]	ABCDEFGHIJ	義務者不在車台	有	○	○
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所 [詳細]	123456789012 [詳細]	ABCDEFGHIJ	一時停止車台	有	○	○
2010/11/29	○○回収事業所 ××営業所 [詳細]	123456789012 [詳細]	ABCDEFGHIJ	特定車台	有	○	○

【注】 リコール対象車両は背景色が「オレンジ」で表示されます。

【上に戻る】

(注) マニフェスト発行取消しのため移動報告を「一時停止中」または「取消申請中」の車両は背景色が「赤」で表示されるので、混同しないよう特にご注意ください。

【手順②、③】ステッカー有無、ステッカー番号の確認

手順①の対象車台で以下のステッカーが貼付されていない場合は必ず取外回収を行い、指示に従って指定引取場所に引き渡してください。

ステッカー (例)	貼付場所
<p>「対象車両一覧」を参考に、必ずステッカー番号を確認してください。</p> <p>ステッカー番号</p>	<p>運転席ドア開口部のドアロックストライカー付近に貼付されています。</p>
<p>(注) 車両によっては本リコール以外のステッカーが貼付されている場合がありますので、ステッカー番号をご確認ください。</p>	

【作業①】運転席エアバッグの取外回収、分解

リコール対象の運転席エアバッグを車両から取り外しインフレータの状態まで分解したら、以下の手順に従い指定引取場所に引き渡してください。


<p>【正しい性状】</p>  <p>インフレータ状態まで分解し、ハーネスを5cmほど残して切断した上で、先端の被覆をむいて燃り合わせてショートしている</p>	<p>【誤った性状 1】</p> <p>付属品がついている</p> 
	<p>【誤った性状 2】</p> <p>ハーネスを燃り合わせてショートしていない</p> 

【作業②】梱包

取外し後のインフレータは以下の要領で指定引取場所に引き渡してください。

通常通り、回収袋に収納し、「**全桁の車台番号（※）**」を書いた荷札を付けてください。その際、**荷札の車台番号を赤マジックで囲んでください。**

（※）指定引取場所等での車両特定の為、車台番号の**全桁記入**をお願いします。



赤マジックで囲む


荷札

車台番号：TN35-680702

全桁記入！

誤作動防止の為、ハーネスは必ずショートさせてください。

回収ケースに収納



万一、事故等が発生した場合は、現場を保存（写真等による保存でも可能）の上速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

補 足

-- 車上作動処理委託契約事業者の皆さまは、以下の作業もお願いいたします --

作動 1. 運転席エアバッグ以外のエアバッグ類(助手席・シートベルトプリテンショナー等)を車上作動処理する

- ☞ 車上作動処理を行う際は、「ガラス等の飛散防止」「通電時の距離確保と遮蔽物の設置」「周囲の安全確保」等、安全対策を確実に実施した上で通電してください。
- ☞ 運転席エアバッグを取外した後も一括作動処理が可能です。
- ☞ 車上作動処理実施後、速やかに処理結果を管理台帳に記入してください。
(備考欄に「運転席(リコール)は取外回収」と記入)

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳		2010年10月度 1頁				解体業者名:〇〇解体△△工場			
① 事務所管理欄(1)		② 作業場管理欄				③ 事務所管理欄(2)		備考	
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	解体自動車引渡先		解体自動車引渡日
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎			運転席(リコール)は取外回収
2			/						
3			/						
4			/						

作動処理した個数を記入

運転席を取外回収した旨を記入

作動 2. 自動車リサイクルシステムへの入力

☞ 「一部取外回収・一部車上作動処理」で引渡報告します。

- ①(解体工程 1.10 エアバッグ類処理方法の選択)
- ②(解体工程 1.11 および 1.12 エアバッグ類(取外回収)の引渡報告)
回収ケースを引渡した後、『取外回収』で引渡報告します。

1.8	引渡報告	非認定全部利用者への解体自動車の引渡報告
1.9	引渡先確定済車台の一覧	※非認定全部利用者：メーカ
1.10	エアバッグ類処理方法の選択	エアバッグ類処理方法の選択
1.11	引渡報告	エアバッグ類(取外回収)の引渡報告
1.12	引渡先確定済荷姿の一覧	
1.13	引渡報告	エアバッグ類(車上作動処理)の引渡報告

「回収」と「作動」の両方にチェックします。

回収	作動
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「処理方法の選択」画面で、『回収』と『作動』の両方にチェックをした場合、「車上作動処理」での引渡報告は必要ありません。

作動 3. 管理台帳のエアバッグ類引渡報告日を記入

☞ 引渡報告が完了したら、管理台帳の「エアバッグ類引渡報告日」欄にその日付を記入し保管します。

エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳		2010年10月度 1頁				解体業者名:〇〇解体△△工場			
① 事務所管理欄(1)		② 作業場管理欄				③ 事務所管理欄(2)		備考	
No.	車台番号	車名	作動処理実施日	車上作動方式 個別 一括	処理個数	確認者	エアバッグ類 移動報告引渡日		解体自動車引渡日
1	AA1234567890	AAAAAA	10/1	○	3	環境太郎	11/1	10/3	運転席(リコール)は取外回収
2			/						
3			/						
4			/						

取外回収で引渡報告した日を記入

参 考

本田技研工業(株) 運転席エアバッグ リコール対象車両一覧

◆対象車両

CR-V



表中の車台番号にはリコール対象外の車両も含まれております。

必ず移動報告画面のオレンジ表示および車台のリコールステッカーの有無をご確認ください。

車 名	型 式	通 称 名	リコール対象車の車台番号の範囲	ステッカー 番号
			製作期間	
ホンダ	DBA-RM1	CR-V	RM1-1000034～RM1-1007515 平成23年11月4日～平成24年9月18日	3427
			RM1-1100358～RM1-1103897 平成24年10月23日～平成25年9月23日	
			RM1-1200001～RM1-1201213 平成25年10月3日～平成26年4月14日	
	DBA-RM4		RM4-1000446～RM4-1004122 平成23年11月15日～平成24年5月24日	
			RM4-1100179～RM4-1101974 平成24年10月23日～平成25年9月9日	
			RM4-1200013～RM4-1200563 平成25年10月3日～平成26年3月4日	